

知ってた?

# 暮らしに役立つちょっといいところ

蓬生庵

## 四季折々の彩りとお茶で癒されて

播磨町内にある大きな公園のひとつ、野添北公園。遊歩道に囲まれ大きな遊具が設置されたこの公園は子どもたちにも大人気で、いつも賑やかな声が響いています。その中に小さな日本庭園と茶室があるのを知っていますか?

この茶室は文化の創造やコミュニケーションづくりの拠点として、1998年に野添北公園と同時に誕生しました。播磨町が宣言した「共に生きようふれあいのまち」にちなみ、中国の儒学者・荀子の「蓬、麻の中に生ずれば、扶けずして直し」（曲がりやすいよもぎでも、まっすぐな麻の中で生きたら自ずとまっすぐに伸びていく）という教えから「蓬生庵（ほうしょうあん）」と名付けられました。

蓬生庵では、季節ごとに表情を変える日本庭園を眺めながらお抹茶とお菓子を頂くことができます。お茶を点ててくださるのは播磨町茶道協会のみなさん。「お作法などは気にせず、気軽にお茶の美味しさを楽しんでください」



お抹茶とお菓子はセットで400円



**蓬生庵**  
住所：兵庫県加古郡播磨町上野添 2丁目2番1号（野添北公園 日本庭園内）  
☎ 078-944-6040  
開館時間：10:00～16:00  
休館日：12月28日～1月4日

## 外遊びって楽しい!

「のこのこ」では月に一度、大中遺跡や喜瀬川の周辺などで冒険あそびを開催。「外遊びが苦手な親子こそ、ぜひ遊びに来てほしい」と代表の中田さん。「じっとしているのが苦手な子どもたちが、外に出ると素敵な笑顔でのびのびと遊びだす様子を見てください。四季折々の自然の中で、ありのままの姿で楽しむ我が子の姿を見て「こんな表情もするんだ!」と気付く親も。

畑では農業体験も実施。自らの手で育てた野菜を収穫し食べることで、自分たちも自然の一部であることを体感できます。夏は流しそうめんやスイカ割り、冬はたき火や焼き芋……と、季節を楽しむ活動ばかり。最新情報はInstagramにて。



のぞえプレーパークのこのこ Instagram アカウント @nozoeplaypark\_nokonoko



読者アンケート  
ご協力  
お願いします!



「3×3 NO.6」のアンケートにご協力をお願いします。ご回答者から抽選で9名(3×3名だけに!)の方に播磨町オリジナルグッズをプレゼント! また、アンケートフォームでは「3×3」住民ライター参加者も募集中です。  
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます



▲播磨町オリジナルグッズ(例)

## 3×3 トリビア



### 魚介類供養塔

播磨町の海側、あえのはま広場から歩いて数分。本荘中公会堂の裏にある「魚介類供養塔」を知っていますか? 郷土の偉人であり、かつて東本庄村(現在の東本荘あたり)で魚問屋をしていた梅谷七右衛門清政が1750年に建立したもので、扱ってきた魚介類への感謝と、すべての魚介類の魂が成仏するようにという気持ちが込められています。

魚介類の供養塔は全国に1,300ほどで、県内でも例が少ないそう。

こちらの塔の高さは325cmで、傘の隅飾りが開いた江戸中期の「宝篋印塔(ほうきょういんとう)」という様式でつくられています。令和3年には、播磨町指定文化財に指定されました。

所在地: 本荘2丁目16-18 (本荘中公会堂裏)

バックナンバーはこちら



## 3×3 は、住民ライターが書いています!

子どもと参加できる国際交流イベントがたくさん! ぜひ行ってみたいですよ! by け (子: 6歳&4歳)

海外交流にお茶に自然遊び...この町で体験できること沢山! 次は何を体験したいのかな? by か (子: 10歳)

意外と近所で国際交流の機会がいっぱい! もっと子どもと色んな文化に触れてみたいです。 by の (子: 8歳)

地域に国際交流の機会があるのは、親にも子にもいい環境。ぜひ活用してほしい! by 編集き (子: 6歳)

3×3 (さんカケさん) 播磨町のちょっといいところ NO.06  
発行: 2025年2月24日 播磨町役場  
TEL 079-435-0355 (代表) / 079-435-0356 (企画課)  
編集: 播磨町企画課・特定非営利活動法人ニュー☆ハリマ

兵庫県で一番小さなまち、播磨町。面積: 約3km×3km (=9.13km<sup>2</sup>)にある、色んな「ちょっといいところ」をお届けします。新しく住む人もこれまで住んできた人も、ずっと保存したくなる播磨町の場所・人・ことに会ってください。



## 特集 播磨町の国際交流事情



じつは25周年!ライマ市とこんな交流してます!

やってみました!ホストファミリー/ESS部がオンライン交流  
町内の国際交流イベントに行ってみよう

知ってた?暮らしに役立つちょっといいところ

四季折々の彩りとお茶で癒されて 蓬生庵  
外遊びって楽しい! のぞえプレーパークのこのこ

# じっは25周年！ライマ市とこんな交流してます！

播磨町とアメリカ合衆国オハイオ州のライマ市は、2024年3月に姉妹都市提携25周年を迎えました。実は、これまで毎年のようにお互いのまちを歩き来し、継続的に文化交流を深めてきた背景があります。

コロナ禍を機に、姉妹都市間の交流を中止する市町村もある中で、播磨町とライマ市は積極的な交流を続けています。訪問が叶わなかった年には、オンライン上での交流を実施。感染拡大が落ち着きをみせた2023年にはライマ市から訪問団が2回来日し、合計11名の学生が、町内の家庭でホームステイを体験しました。

また、2024年10月には播磨町の公式訪問団3名がライマ市を訪問。25年の交流の歴史を振り返り、感謝を伝え合うとともに、今後の交流のあり方について意見を交わしてきました。

過去に播磨町の公募で選ばれライマ市を訪問した若者の中には、国際系の進路を選び、英語をいかにせる仕事や国際交流関係の仕事に就いた方もいるそう。飛行機と車で約23時間かかるほど遠く離れたまちに住む私たちですが、お互いを思い合う絆や、顔の見える関係性はこれからも続いていきます。私たち町民にも、関わりしはたくさん。親子で国際交流を楽しんでみませんか？



## オハイオ州ライマ市



面積は約 35 km<sup>2</sup>。人口は約 3.8 万人で、播磨町（約 3.4 万人）と同じくらい。主要な産業は製造業・農業・小売業など。緑豊かで自然も多い。市内には播磨町から贈った枝垂れ桜の木が美しい日本庭園もあり、市民の憩いの場となっている。

## LIMA, OHIO



## やってみました！ホストファミリー

2023年にライマ市から訪れた学生を受け入れた2ファミリーにインタビュー！

### Sファミリー

4人家族／長男4歳・長女2歳（当時）

- 1 ホームステイの募集を知った時に楽しそう!と思ったのと、子どもたちが色々な文化を感じられる機会になると思ったからです。
- 2 一緒にしたいことや、どんな体験をしてもらおうと楽しく過ごしてもらえるか家族で相談しました。子どもたちは、簡単な自己紹介の練習もしていました。
- 3 ホームステイの受け入れは初めてでしたが、とても楽しかったです!コミュニケーションにはジェスチャーやアプリの翻訳機能も活用しました。子どもたちも一緒に過ごせたことが嬉しかったようです。受け入れ後、外国人の方に会うと、自分から話しかけにいくなりました。



- Q**
- 1 ホームステイの受け入れをしようと思ったのは？
  - 2 何か準備などはされましたか？
  - 3 実際に受け入れしてみてどうでしたか？

### Kファミリー

4人家族／長女5歳・次女2歳（当時）

- 1 昔からやってみたかったのと、子どもたちに外国人を身近に感じてほしいと思ったからです。
- 2 たくさんお話できたらいいだろうと思い、オンラインの英語レッスンを受けました。我が家でどう過ごしてもらおうか、どこに連れて行こうかなど色々考えましたね。
- 3 そこまでしっかりおもてなしをしなくても、スーパーへの買い物など、私たちの日常生活を体験してもらっただけで充分だったのと感じました。子どもたちは言葉が通じなくてもすぐ仲良くなり、いい思い出になっています。私にとっても英語を学ぶモチベーションになりましたし、最初は消極的だった夫もまた受け入れたいと言っています。



## 播磨中学校 ESS 部がライマ市とオンライン交流！



2024年、播磨町からの訪問団がライマ市に滞在中、播磨中学校 ESS 部とライマ市の国際交流協会スタッフがオンラインで交流しました。はじめは口数が少なかった生徒たちも、次第に緊張が解け、英語での会話が弾みました。生徒からは「緊張した」「質問するのが難しかった」という感想も。短い時間でしたが、離れていても顔を見て会話する経験の積み重ねは、お互いを知り、理解しあう土壌を育むように感じます。

## 今後はもっと気軽に交流を

町は現在、播磨中学校 ESS 部の意見などを参考にしながら、今後はライマ市とメールやオンラインでの交流を増やしていくことを検討中。気軽にできる交流は、異文化に興味を持つだけでなく、自分の住むまちの魅力にも気づききっかけとなりそうです。2025年6月にはライマ市の訪問団が来日予定! 詳細は、「広報はりま」や播磨町国際交流協会の「協会だより」で掲載されます。ぜひチェックしてみてください。

## 町内の国際交流イベントに行ってみよう

2025年1月現在、播磨町に暮らす外国人は、約600人。播磨町国際交流協会は、町内や近隣に暮らす外国人が日本の暮らしに馴染めるよう、暮らしの相談に対応するだけでなく、日本語教室やイベントを開催し、地域のみなさんと外国人が交流できる場を企画しています。語学に自信がなくても気軽に親子で遊びに行けるイベントがたくさん。今回、ライターおすすめのイベントをピックアップしました。



※イベント参加には事前申し込みが必要です。詳しくはホームページをご確認ください。

播磨町国際交流協会ホームページ▶

## 国際交流 IN HARIMA

毎年5月に播磨南高等学校の生徒たちの全面協力を得て行う播磨町最大の国際イベントで、毎回たくさんの人でにぎわいます。2024年度はアメリカ、韓国、モンゴルなど、播磨町に暮らす外国人133名が参加しました。各国の紹介や高校生の部活動のステージ、子どもも楽しめるゲームなどの催しが見どころ。赤ちゃんや小さい子を連れての参加もOKで、開催時間中は出入り自由です。さまざまな国の人が、日本の文化や日本語を通じて交流ができる和やかな場です。



## 国際料理教室

国際交流協会の日本語教室に通う外国人ボランティアによる、各国の調理方法や本場の味を体感できるイベント。バングラデシュやミャンマー、ベトナムなど、ローカル色の強い料理が学べるだけでなく、料理を通じて交流も深められます。包丁や火を使うことができる年齢（小学校3年生以上が目安）であれば参加可能です。



## 子どもインターナショナルデイキャンプ

自然の中で外国人の先生たちと一緒にアスレチック遊びや昼食づくり、ゲームなどを楽しめる秋の日帰りキャンプ。メニューにベジタリアンカレーを取り入れるなど、普段は馴染みのない食文化も気軽に体験できます。習ったレシピを家で作ってくれる子もいて、家族にも好評です。対象は小学校2年生から6年生まで。



## 英語チャットルーム

ALT（英語助手）の先生たちと、ゲームやおしゃべりを通して英会話を楽しめる場所です。少人数のグループチャットでは、お題に沿って会話を繰り返していきます。英語があまり話せなくても、スタッフや他の参加者がしっかりサポートしてくれるので大丈夫。中学生から参加できるので、お友達と一緒に気軽に参加してみてください。



## イースター

3月開催のイースターは、キリスト教圏の伝統行事を体験できます。お菓子の入った卵を探る「エッグハンティング」がイベントの目玉。南部コミセンの中庭で、子どもたちは目を輝かせながら宝探しのように楽しめます。対象は4歳から小学生までで、兄弟姉妹で参加しやすいのも魅力。異文化に興味を抱ききっかけとなるイベントです。

